

「本山寺山森林づくりの会」作業報告

秦 康夫

2014年7月20日（日）9:30～15:40

作業項目：1) 干害防備保安林内の林床整備

2) 物置設置予定場所の整備

東海自然歩道の「天狗杉」から西へ伸びる天狗尾根は、間もなく本山寺山の頂上からの尾根と合し、国有林と民有林を画する境界尾根となって南南西へと下って行くが、われわれの現在の作業地である「干害防備保安林」は、ほぼこの天狗尾根の南斜面一帯である。今日はこの天狗尾根の、南の水源地方向へ下る支尾根の左（東）斜面を三つに区切り3班に分かれて林床整備作業をした。この辺りのアカガシはいずれも大きく、中には幹周り180cm（直径約60cm）を超える太いのもあった。

枯損木といえども大木が多い。直径40cm以上の木は手に負えないので数本残したが、それ以下のものはほとんど全部片付けた。今日の整備作業終了面積は3班合わせて約0,4ha、あと3回くらいでなんとか保安林約6ha全部の林床整備を終えたいものである。

作業用具収納のための用具小屋を作る計画をしていたが、小屋作りは後回しにして取り敢えず組み立て式の収納庫を設置することにしたので、今日は作業をやや早めに切り上げて設置予定場所へ移動し、全員で地固め等の整備をした。近日中に、収納庫を設置予定。

【参加者】

金井良碩 阪下幸一 斧田一陽 福井誠 薦田佳一 倉谷邦雄 秦康夫 石原順子 黒山泰弘 猪川誠
計10名



集合写真



枯損木伐採中



枯損木伐採後



枯損木でも、太いのは直径 40cm 程ある



大きなアカガシ